

鹿児島県漁海況週報

平成23年11月10日発行(11月3日～11月9日)
第2429報【旧暦：10月8日～10月14日/月齢7.3～14.3/潮汐：小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は11月8日現在、屋久島御崎の南10マイル付近にある。

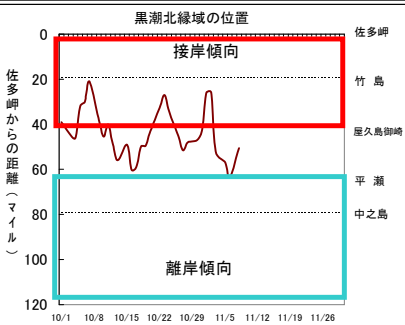
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は11月8日現在、72マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島で変わらず、佐多岬、中之島、甌海峡で0.1℃昇温し、その他の海域で0.1～1.2℃降温した。

平年比較では、甌海峡で“かなり高め”、鹿児島、佐多岬、中之島、与路島で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.9	-0.3	+0.3	平年並
鹿児島	23.3	+0.0	+1.0	やや高め
佐多岬	24.1	+0.1	+0.7	やや高め
竹島	24.8	-0.3	+0.3	平年並
屋久島御崎	24.6	-1.2	-0.3	平年並
中之島	25.9	+0.1	+0.6	やや高め
笠利崎	24.9	-0.1	-0.0	平年並
与路島	26.0	-0.2	+0.6	やや高め
与論	25.3	-0.2	-0.2	平年並
甌海峡	23.6	+0.1	+1.5	かなり高め

鹿児島一那覇定期客船観測は11/8～11/9
串木野一甌定期客船観測は11/9

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、チダイ(80g)が200～300kg/日、ヤマカマス(100～130g)が100～300kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で47網がサハ類中、マアジ小、マアジ豆主体に16トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、サハ類、チウオ主体に28.8トンの入網。熊本海域では、カンパチ(3kg)が多い日で300kgの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、8～12箱/隻・日の漁。種子島海域では、10箱/隻・日の漁。

○ブリ銅付け

甌島海域では、4～5kgサイズを200尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、3.5kgサイズを20～60尾/統・日、5～6kgサイズを40～160尾/統・日、6～12kgサイズを80尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5kgサイズを150尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～6kgサイズを40～60尾/統・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2380報)					
						1日1統	前週	前年同期	前年同期		
旋網	阿久根	大	1	4	縄瀬	サハ類中100	3.7	1	20	3	35
		中	22	259	串木野沖 縄瀬 甌西 野間池沖	マイワシ小23 プリ14 マアジ中11	11.8	10	81	7	84
	枕崎	大	4	329	中之曾根 黒島 甌東	ゴマサハ中小56 オアカムロ中小38	82.3	7	396	7	203
		中	12	338	碓黄島沖 黒島 野間池沖 甌東	クサヤモロ豆34 ゴマサハ中29 ゴマサハ中小22	28.2	13	201	32	638
	内之浦	中	0	—			—	0	—	2	5
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
	計	大	5	333			66.6	8	416	10	237
		中	34	597			17.6	23	282	41	726
	東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—
		枕崎	0	—			—	0	—	0	—
棒受網	阿久根	56	46	阿久根沖 長島	キビナゴ42 ウルメイワシ17 マイワシ小12	0.8	81	130	57	35	
	内之浦	0	—			—	0	—	2	7	
定置網	内之浦	47	16		サハ類中26 マアジ小15 マアジ豆11		46	21	50	38	
刺網	阿久根	大	2	263	甌 牛深沖 長島	キビナゴ100	0.2	127	20	78	12
		小	1	16							
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	2	263		カツオ大57 カツオ中43	131.4	0	—	0	—
		小	1	16		キハダ60 カツオ小33	15.5	0	—	0	—
	海旋	1	590		カツオ中59 キハダ25 カツオ大15	590.2	1	787	0	—	
	山川	中	7	44		カツオ小46 キハダ43 シイラ8	6.3	5	38	5	43
		海旋	0	—			—	1	737	0	—
瀬戸内	小					—					

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、中トビを21～37箱/統・日、大トビを1箱/統・日の漁。種子島海域では、中トビを50箱/統・日、大トビを多い日で20箱/統の漁。

○パッチ網

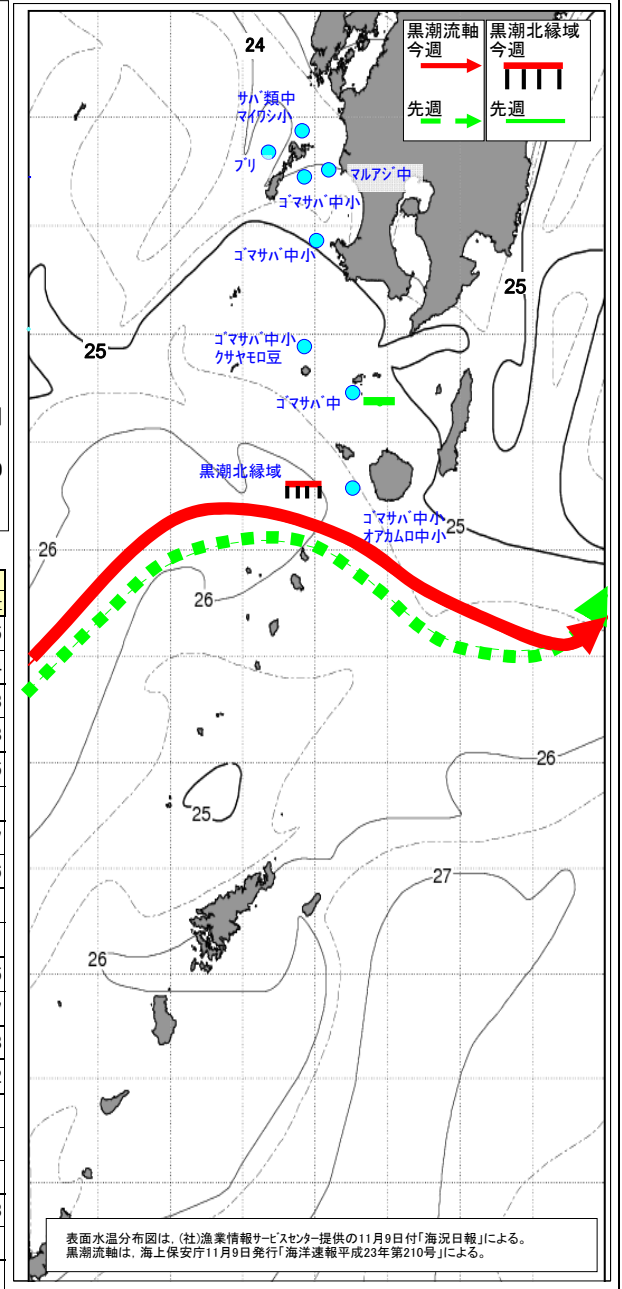
西薩海域では多い日でシラス製品で2.5トン/統の漁。志布志湾海域では、シラス製品で6トンの入札があった。

○パシヨウカジキ情報

定置網では、甌島海域で30kgサイズを1～3尾/日の漁。流し刺網では、鹿児島湾口大隅半島側で20～25kgサイズを2～3尾/隻・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でダイ(1kg)を30～50kg/隻・日の漁。志布志湾海域では底曳網でハモ(400～500g)を多い船で20～30kg/日の漁。熊本海域では、かかり網でアサヒカニを多い船で50kg/日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3日操業でソデイカ(胴体のみ7kg前後)を20～100ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月9日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁11月9日発行「海洋通報平成23年210号」による。